

お知らせ

美研工房 3 日目 ー スプーンケース ー

美研工房とは、日頃研究所でしている研究内容を学生に還元するために今年度から武庫川女子大学特別学期特別教育科目として講義をしました。本研究所の助手である前川多仁（染織）、泊里涼子（木工）、和泉志穂（縫製）が講師となり、「木製スプーンとスプーンケースをつくってエコライフ」題し、2016年2月15日（月）～17日（水）の3日間連続講義をしました。3日目の2月17日（水）是和泉志穂による染織した布でスプーンケースを制作・縫製をしました。最初に2日目に染織した布を見て回り、布の柄や模様を見てスプーンケースにとる部分を考え、チャコペンで型を書いていきます。



裁断をし、刺繍等の手縫いで装飾する人はして、その後にミシンで縫っていきました。みんな真剣な表情で取り組んでいました。縫った後でスワロフスキーやワッペンなどボンドでつける装飾をしていきました。余った布で巾着やティッシュケースを作っている学生もいました。出来上がった作品の一部です。3日間を通じて制作中心の講義を実施しました。参加学生のみなさんが真剣に作品制作に取り組み、怪我なく終わることができ、良い講義となりました。

